



9歳と6歳 2児のママ

無所属
流山市市議会議員

2017.7 発行

近藤みほ通信

<http://mihokondoh.net/>

討議資料

Vol.
10

一般質問（6月議会 で市に訴えたこと）

提言①

子育てに困難を抱えるご家庭にもっと寄り添って！

双子、三つ子など多胎児の子育てを1人でしている、職場の理解が無く体調を悪くしてしまった、癌の治療中である、実家などの頼り先がない、介護と育児の両方担っていて倒れそうだ、子どもの発達が心配で眠れない等、これまでに子育てに困難を抱える親御さんの切実なお話を伺ってきました。一見普通に見えるご家庭でも様々な問題を抱えている場合がございます。1つ1つの問題に落ち着いて対峙していくために、一定の条件でファミリーサポートの助成や家事ヘルパーの助成を研究するよう要請いたしました。

「子育てが辛い・・・」と訴える親御さんは
様々な問題を抱えていることがある



支援を受けて



落ち着いて問題に対峙



提言②

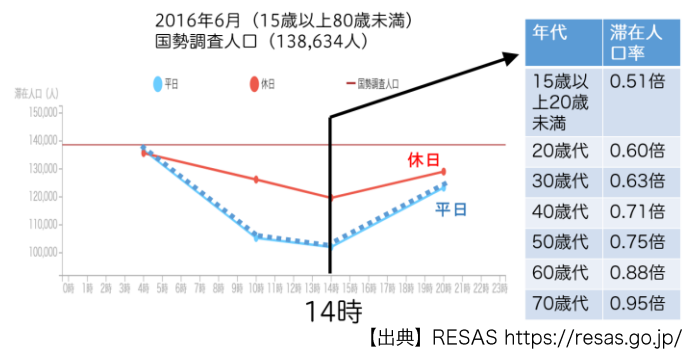
テレワークを推進しよう！

流山市は平日は約4万人弱が市外に流出するベッドタウン。共働き世帯の理想の通勤時間は35分と言われる中、流山市は中位数で56分！大変です。子育てや介護などと両立しやすい職住近接を実現するため「テレワークの推進」を訴えたところ研修事業などで側面支援するという回答を得ました。働きやすい環境を整えることは税収増に、昼間人口が増えることは地域経済や地域活動の活性化につながるはず！引き続き訴えていきます。

流山市在住者の通勤時間は長め。
毎日の通勤時間を2時間（往復）とすると1年で60日分に

| | 30分以下 | 30~45分 | 45分~1時間 | 1~1.5時間 | 1.5時間以上 | 不詳 | 中位数(分) |
|-------------|-------|--------|---------|---------|---------|----|--------|
| 流山市 | 24% | 11% | 19% | 37% | 8% | 1% | 56 |
| 関東 大都市圏 | 33% | 16% | 20% | 22% | 7% | 2% | 45 |
| 近畿 大都市圏 | 43% | 18% | 18% | 15% | 4% | 2% | 35 |
| 中京 大都市圏 | 54% | 19% | 14% | 9% | 2% | 2% | 28 |
| 札幌 大都市圏 | 57% | 22% | 13% | 5% | 1% | 1% | 27 |
| 北九州・福岡 大都市圏 | 58% | 19% | 13% | 7% | 2% | 1% | 26 |

グラフは「平成25年住宅・土地統計調査」より作成



提言③

多様性の第一歩！市職員的女性管理職比率を上げよう

流山市女性職員の管理職は部長は0人、課長は3人と非常に少ない状況。住宅都市の流山だからこそ生活を豊かにするための知恵を多様なバックボーンを持つ職員で出していただきたく、女性職員の育成に力を入れてほしいと

要望しました。中長期的な取組みになりますが見守っていきます。

| | 全国 | 流山市 | 松戸市 | 世田谷区 |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| 管理職比率 | 13.8% | 3.6% | 13.6% | 20.3% |
| 係長相当職比率 | 32.4% | 34.2% | 49.6% | 42.1% |

グラフは「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調査 平成27年12月31日現在」より作成

新設校建設の議論が活発化

討議資料

住民の皆様にも適切なタイミングで
情報提供を行えるよう活動してい
きますので、ご質問&ご意見がご
ざいましたらぜひご連絡ください。



5月から総務委員になりました

6月27日の総務委員会では、児童急増対策のため
の新設小学校建設に関する審議がございましたが、
残念ながら今後の合意形成のスケジュールが
明確ではございませんでした。

鉄筋コンクリート造にするのか、環境に配慮し
た木造にするのか、学区はどうするのか、付帯施
設に必要なものは無いのか等、今後は重要な議論
が進んでいきます。スケジュールが無ければ

「いつの間にか決まってしまった・・・要望をあげ
るには遅すぎた」となりかねませんので、これを
厳しく指摘しました。

結果的に議決前には明確なスケジュールが提示
され、市の早急なご対応に感謝しております。新
設校開校まで約4年と時間が無いことから、住民
の代表である議会との合意形成が中心となること
も予想されますので、ご質問・ご意見などがござ
いましたら、ぜひご連絡ください。

論点

- ・鉄筋コンクリート造？木造？
- ・周辺の自然環境への配慮は十分？
- ・学区・通学路は大丈夫？
- ・過大規模校で教育の質は落ちない？
- ・学童や児童館、地域交流施設等の付帯施設は必要？
- ・将来の人口減を見越した時の転用方法は？
- ・児童推計の基づく学校規模の見積もりは適切？
- ・建設によって財政を悪化させない？

スケジュール

- H29 7~9 (月1回) 議会と市の協議 (基本方針)
- H29 7.28、8.23 通学区域審議会
- H29 9.15 設計事業者選定 (プロポーザル)
- H29 10月~H30 3月頭 (月1回)
議会と市の協議 (基本設計)
- H29 12月中旬 住民説明会&意見交換会
→多くの住民の皆様、ご出席下さい！
- H30 2月頭 近隣住民説明会
- H30 3月中旬 造成設計開始

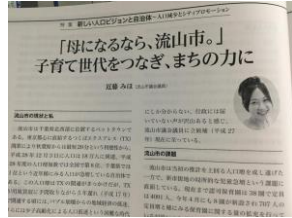
※ (注意) H29.7.27時点での情報です。変更になる可能性はございます。

その他の活動 インput & アウトプットの日々

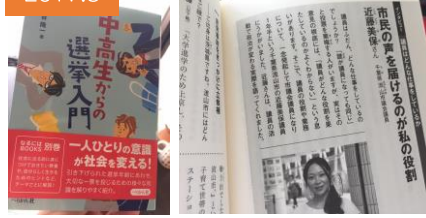
2017.3



自治体学会に論文を寄稿、学会誌 (vol.30-2)
に掲載されました



2017.3



なるにはBOOKs+ (中学生からの選挙入門)
インタビュー記事が掲載されました。

2017.5.13

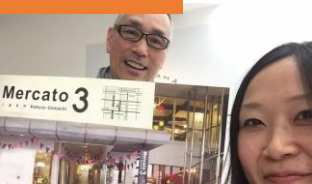
教育福祉委員会 第14回 議会報告会



教育福祉委員会任期最後の議会報告会 (意見交換会) で、
2年間の活動成果を報告しました。計4回の議会報告会を
通じて多くの住民の方々からご提言を頂き、多くの議員
が一同に耳を傾け、特に子育て環境の改善については多
くの成果がございました。後半2年間の総務委員会でも
全力を尽くします！

2017.4.14~16

研修会



自治体職員も参加しているリノ
ベーションまちづくりサミット
に参加。

2017.4.27

ネットワーキング&研修会



WOMANSHIFT (超党派の全国若手女性議員のネット
ワーク) の研修会に参加、多くの優秀な女性議員の方に
出会い刺激を受けました。

2017.5.17

認知症サポーター
養成講座開催



認知症政策の調査を始めました。
手始めに若い方々を対象に認知症サ
ポーター養成講座を企画&開催！

2017.7.1

会派でキャラバン隊 (意見交換会) を開催



子育て支援課関係者の方々
と意見交換を行い多くのご意見
を頂きました。

【住民の方からのご意見が成果に！！】

- つばさ学園通園費を現金払いから引き落としに
- 保育士給与の増額につながる活動
執行部に補助を要望、地域区分の見直しを国に意見書
- 学童の質向上
 - ・学童の現状と課題を広報ながれやまで公開
 - ・あすなる学童クラブの施設環境改善
 - ・負担保のためのガイドラインづくり
- 子どもの居場所を増やす
 - ・夏休み、児童センターで昼食が取れるように
 - ・夏休みの子どもの居場所づくり試行事業
 - ・児童館新設の検討
- 児童急増問題への対応
 - ・6年後までの児童推計の公開
(当初は3年後まででした)
 - ・統合型GISを導入し人口推計を機動的に行えるように
 - ・おたかの森小学校舎増設、小学校新設の方針決定
 - ・小山小学校区変更

【近藤みほ略歴】

茨城県潮来市生まれ。東京都立大学大学院 建築学卒。2児 (9歳と6歳) の母。大学時代にコンピューターの面白さに出会い、都内のITエンジニアリングコンサル会社に就職。本格的に働き始めたら地域にお世話になるからと、第二子の育児休業中にボランティアに従事。地域には様々な課題があることを知り、本腰をいれて向き合いたいと立候補。H27年5月流山市議会初当選。

近藤を
お呼びください

「ざっくばらんに何でも聞いてみたい会」開催中

2~3人からの集まりに出張し、近藤が調査したこと、
市に提言したことなど、近藤の考えをお伝えします。
また皆様との対話によって市に提言すべきことを考
えています。議員は市民と行政のパイプ役。
ワンストップ窓口係です。お気軽にご連絡ください。

相談&問い合わせ先: info@mihokondoh.net



H29年7月は某大手IT企業の方
にリクエストを頂きました